

# 石角完爾さん 新刊出版記念サイン会

ブラックマンデー再来以上の日本国債暴落か？S&P に続いてムーディーズも格下げへ！

「みんなが知らないうちに買っている

早くも3刷決定

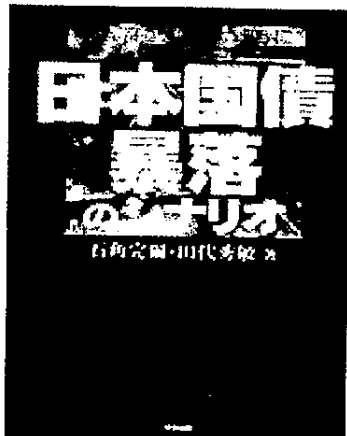
日本国債暴落のシナリオ」(中経出版刊)

主催：紀伊國屋書店 NY 店

日時：2011年3月5日(土) 午後2時～

場所：155 West 70<sup>th</sup> St #8H (地下鉄 1,2,3 72 丁目駅徒歩1分)

※会場は紀伊國屋書店 NY 店ではございませんので、ご注意ください。



## [内容情報]

経済大国の没落は、超低金利の後に起きてきた。  
国債暴落の予兆は、いたるところに現れている。

## [目次から]

第1章 日本国債がデフォルトする日(世界の投資家は、日本国債をどのように見ているか；国債とは何か—「国民一人ひとりの借金」であることを日本人は自覚しているか ほか)

第2章 日本国債を買う人がいなくなる！(日本国債の「格付け低下」で、投資家を買わなくなる；仕方なく日本国債に投資してきた「金融機関」が買わなくなる ほか)

第3章 日本から中国への「マネーシフト」が起きる！(日本国債は、国際金融情勢と無縁ではられない；米国・欧州・日本は「金欠」、中国は「金余り」 ほか)

第4章 日本国債の暴落で、私たちの生活はどうなるか(国債暴落で、日本国民の生活はどう変わるか；国債暴落で、円安になるとどうなるか ほか)

第5章 日本国債の暴落に備えて、何をすればいいか(「日本国債は大丈夫」という主張に惑わされるな；国債暴落に備えて、資産をどのように守るか ほか)

## [著者紹介情報]

石角完爾 [イシズミカンジ]

1947年生まれ。京都大学法学部卒業。通産省勤務を経て、ハーバード大学でロースクール修士となり、ウォール街の法律事務所シャーマン・アンド・スターリング法律事務所勤務を経て帰国。現在は、千代田国際経営法律事務所の代表として国際弁護士として活躍。スウェーデン在住

